

2021年度 フレッシュ研修計画

《1年後の到達目標》

《目的》 職場への早期適応と看護実践者としての基本的な能力を習得する

1. 専門職業人・社会人・組織人としての態度を身に付ける
2. 日常生活援助のための基本的知識・技術を身につけケアが安全・確実に実施できる
3. チームメンバーとしての役割と責任を果たすことができる
4. 多様な勤務に合わせて体調管理を含めた自己管理ができる

看護局教育科

基本的な看護を学ぶ時期		夜勤業務を学ぶ時期				
4月		5月	6月	7月	8月	9月
目標	1. 院内での規則を守ることができる 2. 責任を持って業務に取り組むことができる 3. 所属部署の一員として職場環境に慣れる 4. 患者の安全・安楽を確認し基礎看護技術を行うことができる	1. 日勤業務の流れを理解し、担当看護師として助言を受けながら看護実践できる 2. 各部署で必要な看護技術を指導のもとに実践できる 3. (5月中旬より)担当した患者を通して、入院から退院までの流れを知る 4. 夜勤を見学しながら夜間の患者の状況と夜勤業務の流れを知る	1. 業務スケジュールや優先順位を考えながら複数患者の担当ができる 2. 患者の疾患・治療方針を知り、助言を受けながら看護計画に沿った看護ケアができる 3. 患者・家族・職員間と良好なコミュニケーションを図り、報告・連絡・相談が適切にできる 4. 休日や夜間の勤務を経験し、各勤務における患者の看護や業務の流れを理解できる 5. 自己の体調管理に注意を払うことができる	1. チームメンバーとしての役割を認識した行動をとることができる 2. 休日勤務・夜勤業務が指導を受けながら経験できる 3. 受け持ち看護師の役割を理解できる 4. 看護過程を理解し助言を受けながら看護展開できる		
研修	○新規採用者研修(4/1~2) ※別紙研修予定表参照 ・4/2(金)職場紹介【講堂】 ○情報研修 9時~16時【情報研修室】 ・4/6(火) 7(水) 8(木) 9(金) ○基礎看護技術研修 9時00分~17時00分 ※別紙基礎看護技術研修予定表参照 ・4/12(月)~16(金) 「感染対策」「中央滅菌材料室見学」 「ある病棟の一日の流れ、部署でのコミュニケーション、報連相」 「安楽な体位、移送・移乗、オムツ交換」 「血糖測定、インスリン注射」 「バイタルサイン測定」 「呼吸、循環のアセスメント」「酸素」「吸引」 「高齢患者の看護 高齢者と薬」 「採血」「皮下、筋肉注射」 「経管栄養」「検査」 「膀胱留置カテーテル」 「点滴静脈内注射」	○基礎看護技術研修 ・5/6(木) 9時~16時00分 【スキルラボ・セミナー室】【講堂】 「重症度、医療・看護必要度」 「NST 嚥下障害に対する看護」 「患者の療養環境を整える」「外傷性の止血」 ○集合研修 ・5/19(水) 13時15分~17時 【スキルラボ・セミナー室】 「ME研修①(輸液・輸注ポンプ)」 ・5/24(月) 16~17時【講堂】 「新人フォロー振り返り研修」 ○プレ夜勤体験研修 5月21日以降で2回準夜勤の見学	○集合研修 ・6/3より 毎月第1木曜日15時~17時 【スキルラボ・セミナー室】 「BLS研修」(1回10名ずつ) ・6/16(水)13時15分~16時15分 【スキルラボ・セミナー室】 「退院支援」 「リフレッシュ研修①」 ・6/30(水) 13時15分~15時15分 【講堂】 「医療安全」 ○プレ夜勤体験研修 深夜勤務を2回見学	○集合研修 ・7/7(水) 13時15分~16時15分 【スキルラボ・セミナー室】 「消防研修」 「災害時の初期対応」	○集合研修 ・8/2(月) 13時15分~17時 【スキルラボ・セミナー室】 「輸血・血液製剤の取り扱い、輸血時の看護」 「緩和ケアにおける医療用麻薬の使用と管理」 「リフレッシュ研修②」	○集合研修 ・9/15(水) 13時15分~17時 【スキルラボ・セミナー室】 「フィジカルアセスメントⅠ」 「急変時の対応」
OJT		・適切な報告、連絡、相談の仕方を学ぶ ・部署に多く見られる症例を指導者と共に担当する ・入院から退院までの療養生活を知る ・疾患の成り行きや経過に応じた看護を実践する ・徐々に担当患者を増やし、サポートを受けながら業務スケジュールや優先順位を考え行動できる ・各部署の特殊技術を指導を受けながら行う	【担当患者への看護】 ・複数患者を担当し、優先順位を考え看護を行う ・担当患者の看護計画について理解し、指導を受けながら計画に沿って看護実践できる 【休日勤務業務】 ・休日勤務業務オリエンテーション ・休日勤務業務について指導を受けながら経験する ・担当する患者の人数や重症度は段階的に進める	【夜勤時の看護】 ・夜勤業務オリエンテーション ・メンバーに必要な情報を発信し、連携を図ることができる ・担当患者数に応じた優先順位や対応方法を理解する ・チームメンバーの一員として看護を実践する ・担当する患者の人数や重症度は段階的に進める	・チームでのフォローを受けながら、担当患者の看護の方向性を考え計画に沿って看護を実践・評価する	
提出物	○ポートフォリオに記入 ○毎月：振り返り用紙の記入、部署で確認		○技術習得状況評価 基礎看護技術経験リスト部署で集計、確認			●9/22(水)レポート提出 「私の目指す看護師像」

自分の看護を探求する時期						
10月		11月	12月	1月	2月	3月
目標	1. チームメンバーとしての役割を認識した行動をとることができる 2. 助言を受けながら受け持ち看護師としての役割行動ができる 3. 看護過程を理解し助言を受けながら看護展開できる 4. 多重課題や時間切迫状況において、支援を受けながら安全かつ適切な対処方法を考えることができる					1. 次年度の自己の課題を明らかにし、解決に向け取り組むことができる
研修	○集合研修 ・10/22(金)10/25(月)10/26(火) 13時00分~17時 【スキルラボ・セミナー室】 「シミュレーション研修」	○集合研修 ・11/10(水) 13時15分~17時 【スキルラボ・セミナー室】 「ME研修②(人工呼吸器)」		○集合研修 ・1/17(月) 13時15分~15時15分 【講堂】 「看護過程の展開」	○集合研修 ・2/14(月) 13時15分~16時15分 【講堂】 「がん看護 抗がん剤の取り扱い」 「プリセプターシップ研修」	
提出物	○技術習得状況評価 基礎看護技術経験リスト部署で集計、確認 ○ポートフォリオを部署で確認					●2/24(木) 技術習得状況評価 基礎看護技術経験リスト提出